

松江圏域
県管理河川に関する減災対策協議会
(フォローアップ)

- ・令和2年度までの取組状況
- ・令和3年度 of 取組予定

項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R2年度取組	—
	R3年度予定	—
取組機関	島根県	

○気候変動により頻発化・激甚化する水災害に対応するため**想定される最大規模の降雨**を前提として、洪水時に浸水が想定される区域（洪水浸水想定区域図）を河川管理者が指定・公表。（平成27年5月の水防法一部改正）

課題

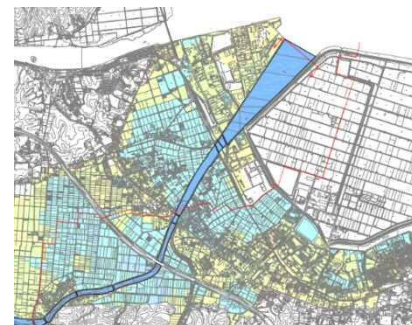
近年、**現在の想定を超える浸水被害**が多発



平成26年8月 避難所2階の浸水
(徳島県)

水防法改正の概要

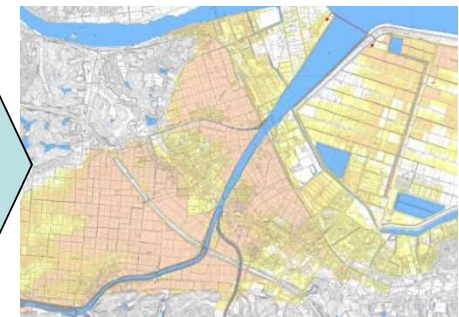
洪水に係る浸水想定区域について、**想定し得る最大規模の洪水に係る区域**に拡充（現行は、河川整備において基本となる降雨を前提とした区域）



河川整備において基本となる降雨を前提

例) **意宇川 50年確率
(363mm/24時間)**

<平成19年7月公表>



想定し得る最大規模の降雨を前提

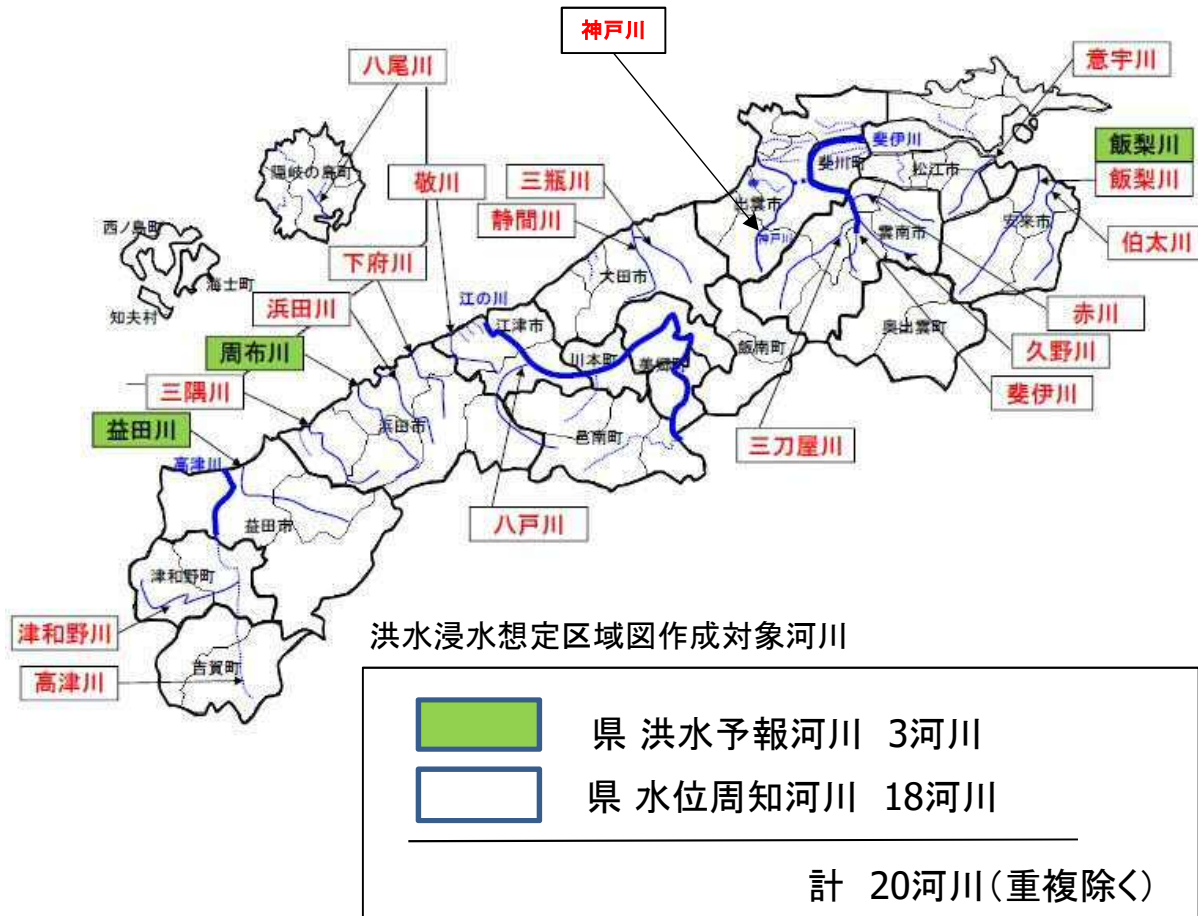
**概ね1000年以上の確率
(589mm/24時間)**

<平成30年5月公表>

項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	R2年度取組	—
	R3年度予定	—
取組機関	島根県	

【国減災協再掲】

□洪水浸水想定区域を作成する対象河川(県管理)



	対象河川	関係市町村	公表年次
1	意宇川	松江市	H30.5.25
2	飯梨川	安来市	R01.6.28
3	伯太川	安来市	R01.6.28
4	斐伊川	雲南市	H31.4.26
5	赤川	雲南市	H31.4.26
6	三刀屋川	雲南市	H31.4.26
7	久野川	雲南市	H31.4.26
8	神戸川	出雲市	R02.6.23
9	静間川	大田市	H31.4.26
10	三瓶川	大田市	H31.4.26
11	敬川	江津市	H31.2.22
12	八戸川	江津市	R01.10.23
13	浜田川	浜田市	R02.6.23
14	周布川	浜田市	R02.6.23
15	下府川	浜田市	R02.6.23
16	三隅川	浜田市	R02.6.23
17	益田川	益田市	H30.5.25
18	津和野川	津和野町	H30.5.25
19	高津川	吉賀町	H30.5.25
20	八尾川	隠岐の島町	H31.2.22

項目	2. 水害ハザードマップの改良・周知	
内容	R 2 年度取組	ハザードマップを修正し、全戸配布（松江市） 防災マップの更新検討・準備実施（安来市）
	R 3 年度予定	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催（松江市） 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の公表を受け、ハザードマップの見直しを行う（安来市）
取組機関	松江市、安来市	

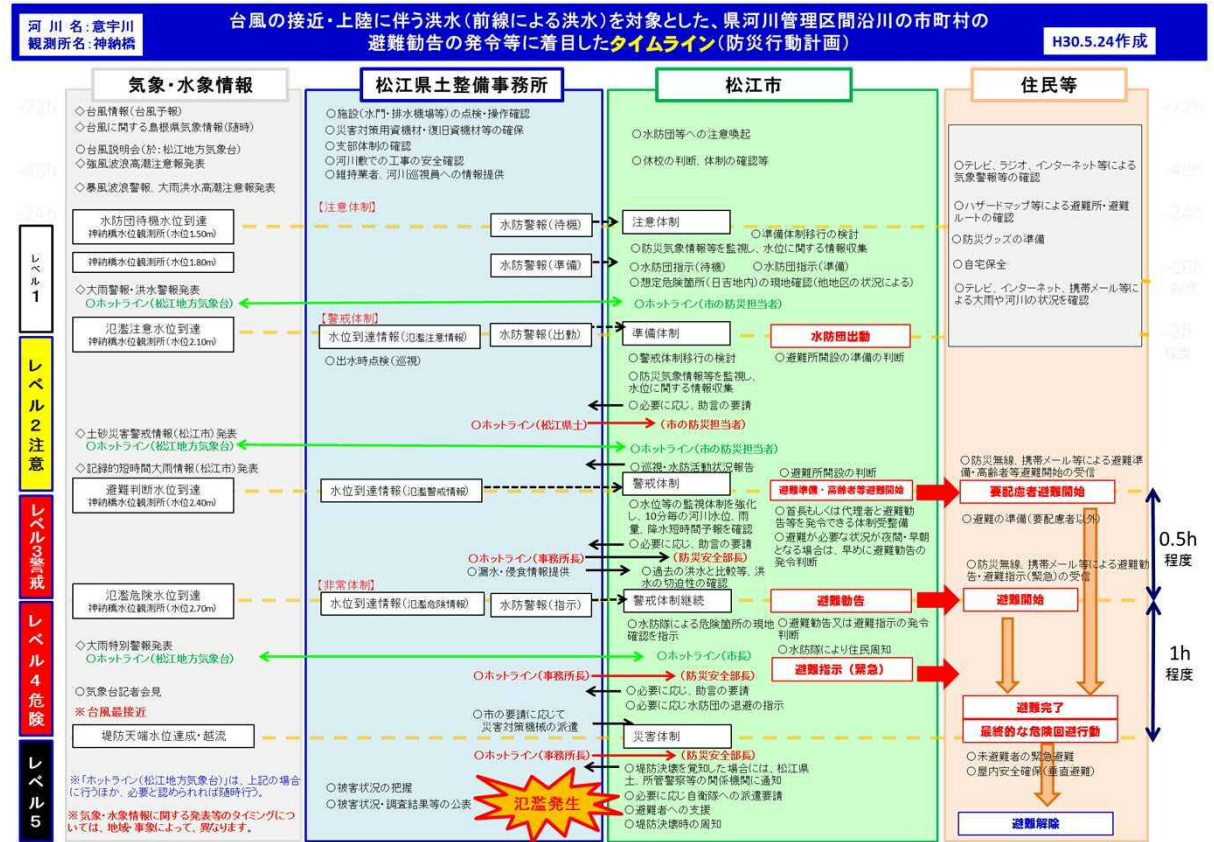
【国減災協再掲】

周知活動の状況（松江市）
佐太小学校防災授業でのハザードマップ活用（R3.2.19）



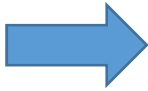
項目		3. 避難勧告等の発令に着目した水害対応タイムラインの策定
内容	R 2 年度取組	出水期前に連絡調整会議を開催し、関係機関で水害対応タイムライン、チェックリスト等の情報を共有。実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し。（協議会全体） 市民へのマイタイムラインに対する周知を図った（松江市）
	R 3 年度予定	出水期前に連絡調整会議を開催し、関係機関で水害対応タイムライン、チェックリスト等の情報を共有。実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し。（協議会全体） マイタイムライン作成に向けた出前講座等研修会の実施（松江市） 避難勧告等の判断・伝達マニュアル及びタイムラインの見直しを行う（安来市） 水害タイムライン作成時において要請があれば、技術的助言を行う（出雲河川） 水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言（松江地方気象台）
取組機関	協議会全体	

例)
意宇川
【神納橋観測所】



項目	4. 洪水時における河川管理者からの情報提供（ホットラインの定着）	
内容	R 2 年度取組	情報伝達演習においてホットラインを実施し、連絡体制の定着を図る。（松江市、安来市、島根県）
	R 3 年度予定	情報伝達演習においてホットラインを実施し、連絡体制の定着を図る。（4月22日実施）（松江市、安来市、島根県）
取組機関	松江市、安来市、島根県	

ホットラインを含めた情報伝達演習の実施
(R2.5.12)

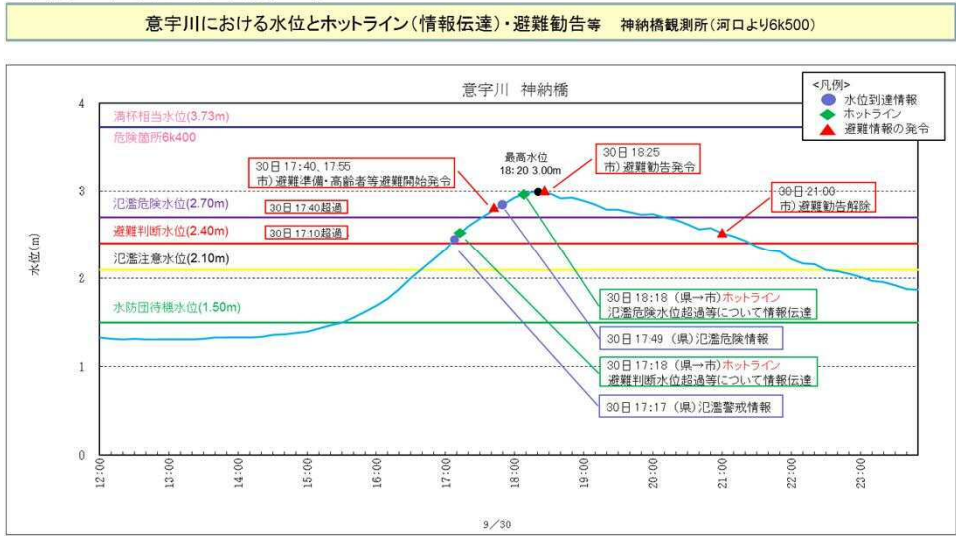


ホットラインを含めた情報伝達演習の実施
(R3.4.22)

(R 2 年度実施：意宇川)
7月14日：避難判断水位
9月5日：避難判断水位

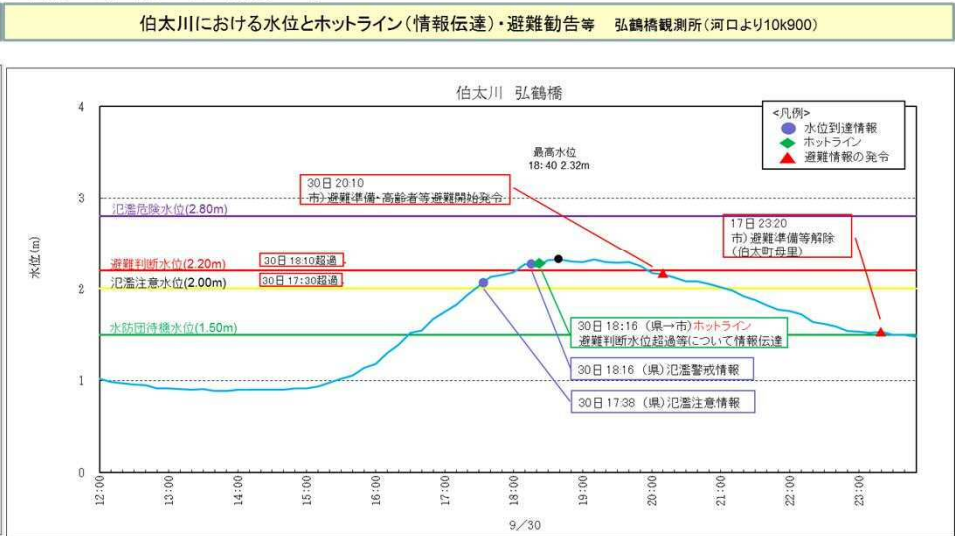
▼実洪水でのホットライン（意宇川）

平成30年9月30日 台風24号



▼実洪水でのホットライン（伯太川）

平成30年9月30日 台風24号



項目		5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実
内容	R 2 年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R 3 年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

島 根 県

1. 周知の取組状況

◇報道発表
・ H31.3.~5月
新聞4社、テレビ1社で報道

◇チラシ作成
・ 各種会議,出前講座.イベント,
小中学校等へ配布



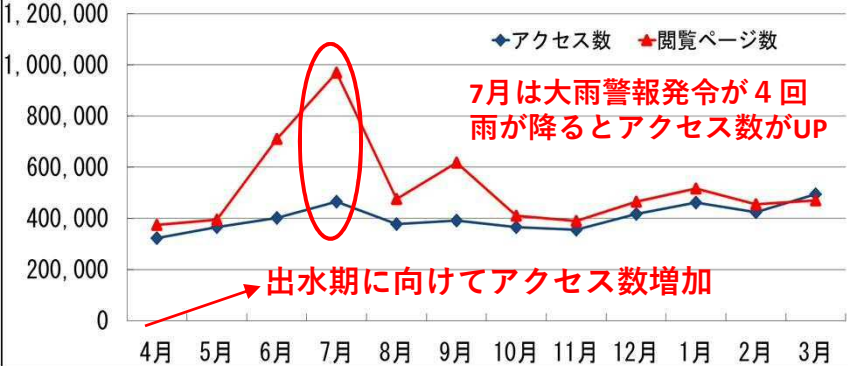
一般向けチラシ



小学校向けチラシ

2. 水防情報システムへのアクセス状況

アクセス数・閲覧ページ数の推移



7月は大雨警報発令が4回
雨が降るとアクセス数がUP

出水期に向けてアクセス数増加

◇6月は梅雨前線による降雨
9月は台風上陸によりアクセス数増加

◇最大アクセス数
(1時間当り)
7/14 9:00~10:00
・アクセス数 5,381
・閲覧ページ数 22,781

◇江の川にて9:30に氾濫発生
情報が発表。

3. 今後の取組

◇防災メールへURL掲載（済）

◇過去の雨量・水位データの提供
・ダウンロードサイトの開設（済）
・水防システムにリンク先を掲載

●発表日時:2019/06/30 5:13
●水防情報:
島根県から発表されました。

河川:宍道湖(松江)氷位:水防団
待機水位

防災ポータル:
<https://www.bousai-shimane.jp/>
※スマートフォン・タブレット・PC
の方はこちら
<http://www.bousai-shimane.jp/FP>
※ガラケーの方はこちら

登録内容の変更・配信解除は...

➡

●発表日時:2019/06/30 5:10
●水防情報:
河川:宍道湖(松江)氷位:水防団
待機水位に達しました

島根県水防情報システム PC サイ
<https://www.suibou-shimane.jp/pc/>

防災ポータル:
<https://www.bousai-shimane.jp/>
※スマートフォン・タブレット・PC
の方はこちら
<http://www.bousai-shimane.jp/FP>
※ガラケーの方はこちら

変更前
変更後

項目		5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実
内容	R2年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R3年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

【国減災協再掲】

「危険度分布」で本川の増水に起因する内水氾濫の表示を改善①

【令和2年5月28日より実施】

➤ 「危険度分布」において「本川の増水に起因する内水氾濫（湛水型の内水氾濫）の危険度」も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示するように改善。

改善後

本川の増水に起因する内水氾濫（湛水型の内水氾濫）とは

河川の増水が原因で周辺の支川や下水道からの合流や排水が滞ることによって発生する支川の外水氾濫や下水道の氾濫。本川から支川への逆流によるものや、人為的な水門閉鎖によるものも含む。

当該河川の水が原因で周辺の支川や下水道からの合流や排水が滞ることによって発生する支川の外水氾濫や下水道の氾濫。本川から支川への逆流によるものや、人為的な水門閉鎖によるものも含む。

項目		
5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実		
内容	R 2 年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R 3 年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

【国減災協再掲】

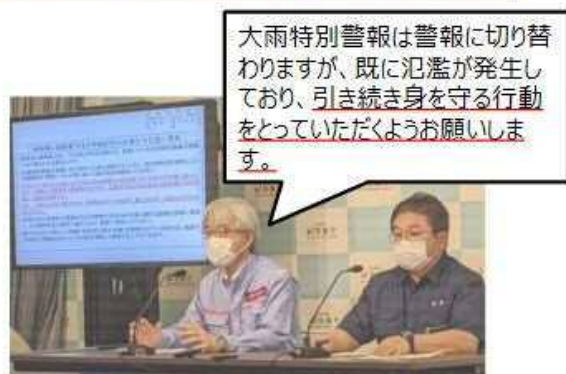
松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

大雨特別警報の警報等への切替後の河川氾濫への注意喚起

【令和2年出水期より実施】

- 令和元年東日本台風における検証を踏まえ、今年度より大雨特別警報解除後の注意喚起のため、水管理・国土保全局と気象庁の合同会見を実施するとともに、河川氾濫に関する情報を発表することとした。
- 令和2年7月豪雨においては、熊本県等に発表されていた大雨特別警報の大雨警報への切替に先立って、合同記者会見を計3回開催。また、今後の水位上昇の見込みなど河川氾濫に関する情報を発表し、引き続き警戒が必要であることの注意喚起を行った。

水管理・国土保全局と気象庁との合同記者会見



河川氾濫に関する情報（球磨川の例）

熊本県の大雨特別警報は大雨警報に切り替わりましたが、球磨川では引き続き氾濫に警戒が必要です。

熊本県の大雨特別警報は大雨警報に切り替わりましたが、球磨川の洪水はこれから警戒が必要です。天候が回復しても、氾濫が発生するおそれがあるため、洪水への一層の警戒が必要です。

球磨川では、**氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報)** を発表中です。

河川名	水位観測所	水位状況	今後の見込み
球磨川	球磨 (熊本県人吉市)	氾濫発生中	水位上昇中、止むなく最高水位
球磨川	大野 (熊本県球磨郡大野町)	氾濫発生中	水位は横ばい
球磨川	道一 (熊本県球磨郡大野町)	氾濫発生中	水位は横ばい
球磨川	入吉 (熊本県人吉市)	氾濫発生中	水位は横ばい
球磨川	大野 (熊本県球磨郡大野町)	氾濫発生中	水位は横ばい
球磨川	多良木 (熊本県球磨郡多良木町)	氾濫発生中	水位は横ばい

項目			5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実		
内容	R 2年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）			
	R 3年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）			
取組機関	松江地方気象台、島根県				

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

【国減災協再掲】

大雨特別警報の発表指標の改善（変更点）

【令和2年7月30日より全国的に運用開始】

発表指標		50年に一度の値 <5kmメッシュ>			危険度分布の技術（指数） <1kmメッシュ>				
		48時間 間降水量	3時間 間降水量	土壌雨量 指数	最大危険度 （濃い紫）		新たな発表指標における 基準値に到達した格子		
					土砂 災害	浸水害 又は 洪水	土砂 災害	浸水害 又は 洪水	
これまで	長時間指標	土砂災害	50格子	—	50格子	出現	—	—	—
	浸水害	50格子	—	50格子	—	出現	—	—	
	短時間指標	土砂災害	—	10格子	10格子	出現	—	—	—
	浸水害	—	10格子	10格子	—	出現	—	—	

短時間指標（土砂災害）を改善

改善後		50年に一度の値 <5kmメッシュ>			危険度分布の技術（指数） <1kmメッシュ>				
		48時間 間降水量	3時間 間降水量	土壌雨量 指数	最大危険度 （濃い紫）		新たな発表指標における 基準値に到達した格子		
					土砂 災害	浸水害 又は 洪水	土砂 災害	浸水害 又は 洪水	
	長時間指標	土砂災害	50格子	—	50格子	出現	—	—	—
	浸水害	50格子	—	50格子	—	出現	—	—	
	短時間指標	土砂災害	—	—	—	—	—	10格子	—
	浸水害	—	10格子	10格子	—	出現	—	—	

新たな短時間指標（土砂災害）

過去の多大な被害をもたらした現象に相当する土壌雨量指数の基準値を地域毎に設定し、この基準値以上となる1km格子が概ね10個以上まとまって出現すると予想され、かつ、さらに雨が降り続くと予想される場合、その格子が出現している市町村等に大雨特別警報（土砂災害）を発表。

※令和2年12月9日時点で43都道府県において新たな短時間指標（土砂災害）を運用中。その他の地域では、新たな短時間指標（土砂災害）の運用を開始するまでの期間は従来の指標を運用。

項目		5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実
内容	R 2 年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R 3 年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

【国減災協再掲】

「危険度分布」等の発表基準の改善

【松江地方気象台では、令和2年8月6日より運用開始】

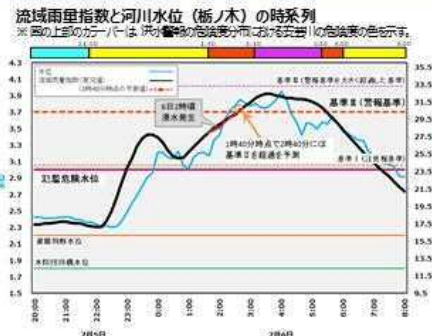
- 最新の災害データを用いて基準値の妥当性を確認し、基準の見直しを実施。
- これにより、住民の自主的な避難判断や、市町村の避難勧告等の発令判断がより適時・的確にできるよう、警報・注意報や危険度分布の精度が改善。
- 今後も全国の気象台において、継続的に基準値の見直しを実施する予定。

令和2年に基準値を見直した市町村数（全国）

大雨警報（土砂災害）、大雨注意報、大雨警報（土砂災害）の危険度分布の基準値	7県181市町村
大雨警報（浸水害）、大雨注意報、大雨警報（浸水害）の危険度分布の基準値	29道府県119市町村
洪水警報、洪水注意報、洪水警報の危険度分布の基準値	47都道府県 1,657市区町村 (7,736河川※)

○先進事例紹介 「水位データも活用した 洪水警報の基準値の見直し」 ～高知県安芸市安芸川の例～

※島根県内河川における右記手法の導入は未定です。



※主要な河川の変更数

地元関係機関との連携のもと、水位データも活用した新たな設定方法による洪水警報基準の見直しを実施。

項目		5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実
内容	R 2 年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R 3 年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

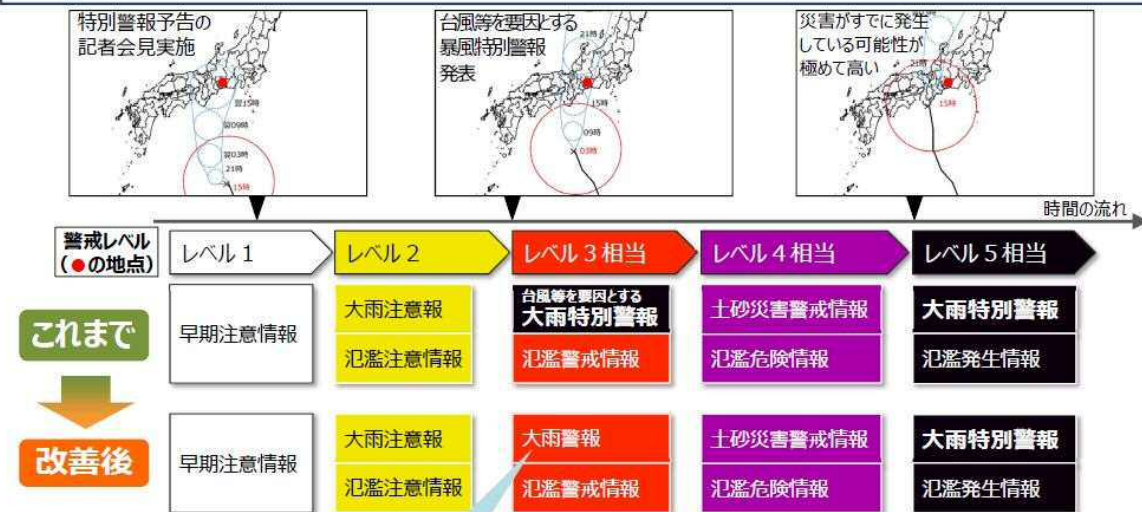
松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

【国減災協再掲】

大雨特別警報と警戒レベルの関係の改善

【令和2年8月24日より実施】

- ▶ 大雨特別警報のうち、台風等を要因とするもの※を見直し、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い（警戒レベル5相当の）雨を要因とするもののみとする。※台風等の中心気圧や最大風速の発表基準によるもの
- ▶ 伊勢湾台風級の台風が上陸するおそれがある場合には、早い段階から記者会見等を開催するとともに、24時間程度前に開催する記者会見において、台風の接近時の暴風や大雨等による災害に対して極めて嚴重な警戒が必要であることを呼びかける。



台風等を要因とする大雨特別警報は発表しない

※気象業務法第十三条の二第一項の規定に基づき、特別警報の基準（平成二十五年気象庁告示第七号）の一部を改正

項目		5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実
内容	R 2 年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R 3 年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

【国減災協再掲】

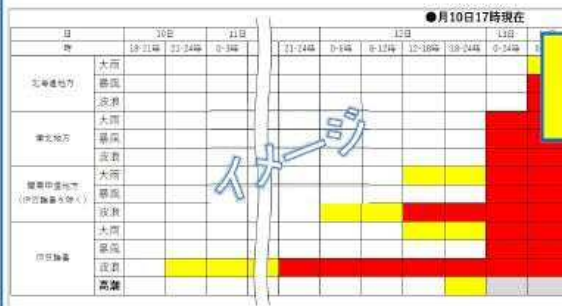
数日先の高潮の警報級の可能性をバーチャートで提供

【令和2年8月26日開始】

- ▶ 高潮災害への心構えを早めに高められるよう、5日先までの高潮の警報級の可能性を用いてバーチャートを延長して提供。

現状

- ✓ 日本付近に台風の接近・通過が予想される場合に限り、高潮災害への警戒呼びかけるため、図形式の気象情報の中で明後日までの注意報級、警報級のバーチャートを提供。



改善後

- ✓ 日本付近に台風の接近・通過が予想される場合に限り、5日先までの高潮の警報級の可能性を、図形式の気象情報等により、バーチャートで提供。



※ また、高潮については、現在は早期注意情報を提供していないことから、台風接近時に限定せずに情報提供ができるよう引き続き技術開発を進め、高潮の早期注意情報の提供に向けた検討を継続する。

項目		5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実
内容	R 2 年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R 3 年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

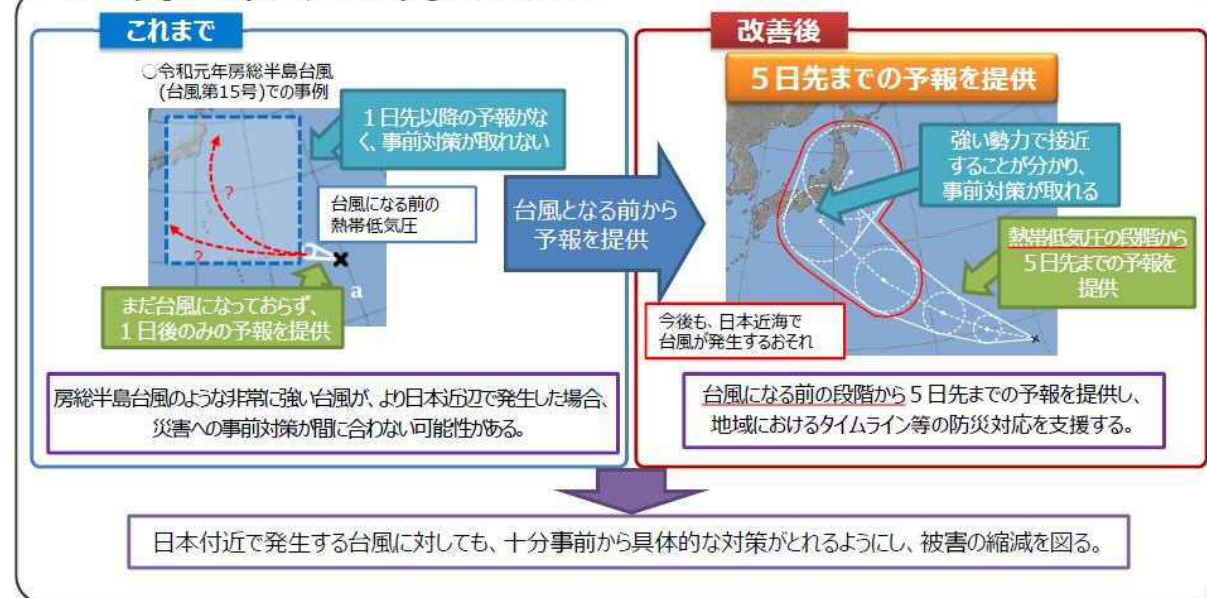
【国減災協再掲】

台風が発達する熱帯低気圧の予報を延長しました

【令和2年9月9日より実施】

- ▶ 台風接近時の防災行動計画（タイムライン）に沿った対応を効果的に支援するため、24 時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、これまでの1日先までから5日先までに延長。

発達する熱帯低気圧に関する情報の充実



項目		
5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実		
内容	R 2年度取組	雨量計、水位計等の更新完了（島根県） 洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始（松江地方気象台）
	R 3年度予定	水防情報システム運用及び周知（島根県） 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

松江地方気象台 防災気象情報の改善(令和2年度実施)

【国減災協再掲】

気象庁ホームページの多言語化

【令和2年9月16日より実施】

▶ 訪日外国人等への情報発信の強化として、内閣府、総務省、観光庁と連携し、気象庁ホームページの台風情報を、他の防災気象情報（※）に続き14か国語で提供開始しました。

多言語による防災気象情報の例（気象庁ホームページ）

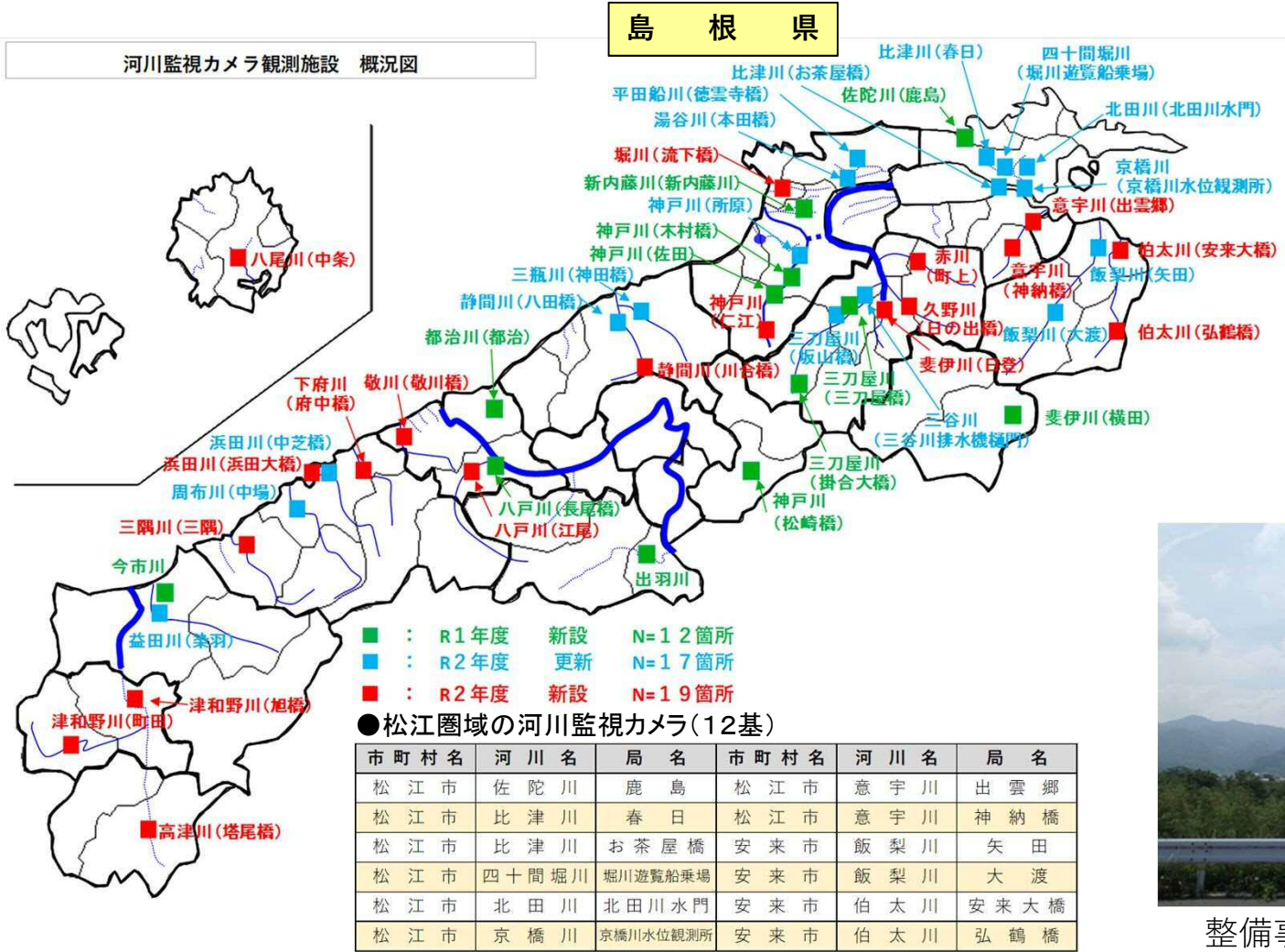


対応言語一覧

日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語
インドネシア語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、ネパール語
クメール語、ビルマ語、モンゴル語

※ 気象警報等、危険度分布、雨雲の動き、天気予報、週間天気予報、高温注意情報、地震情報、津波警報等、噴火警報等

項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	R 2 年度取組	島根県／河川監視カメラの整備〔松江市：意宇川、安来市：伯太川〕 更新〔松江市：比津川、四十間堀川、北田川、京橋川、安来市：飯梨川〕
	R 3 年度予定	河川監視カメラ等の運用・周知
取組機関	島根県、（松江市、安来市）	



整備事例〔飯梨川（矢田）〕

項目	7. 住民の水防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	
内容	R2年度予定	出前講座の実施（松江市） 出前講座の実施、広報紙による防災知識の普及（安来市） 出前講座、研修会を実施（出雲河川事務所、松江地方気象台） 出前講座の実施、新聞広報による情報発信（島根県）
	R3年度予定	出前講座の実施（松江市） 出前講座の実施、広報紙による防災知識の普及（安来市） 出前講座、研修会を実施（出雲河川事務所、松江地方気象台） 出前講座の実施、新聞広報による情報発信（島根県）
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、松江地方気象台、島根県	

【国減災協再掲】

令和2年度実施実績30回

出前講座の様子

実施日：令和2年11月15日（日）
対象：大野地区住民 約30名



防災研修会



段ボールベッドの組立体験

項目	7. 住民の水防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	
内容	R2年度予定	各種連絡会における「防災情報」と題した情報提供（松江市） 出前講座の実施、広報紙による防災知識の普及（安来市） 出前講座、研修会を実施（出雲河川事務所、松江地方気象台） 出前講座の実施、新聞広報による情報発信（島根県）
	R3年度予定	出前講座の実施（松江市） 出前講座の実施、広報紙による防災知識の普及（安来市） 出前講座、研修会を実施（出雲河川事務所、松江地方気象台） 出前講座の実施、新聞広報による情報発信（島根県）
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、松江地方気象台、島根県	

【国減災協再掲】

【HUG（避難所運営ゲーム）の実施】

HUGの様子

実施日：令和2年11月19日（木）
 対象：松江北高1年生 約240名
 ※コロナ禍のためリモート形式で実施



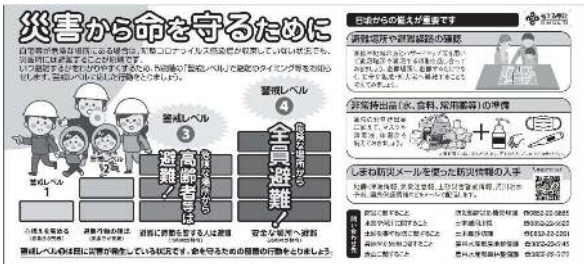
項目		7. 住民の水防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及
内容	R 2 年度予定	出前講座の実施（松江市） 出前講座の実施、広報誌による防災知識の普及（安来市） 出前講座、研修会を実施（出雲河川事務所、松江地方気象台） 出前講座の実施、新聞広報による情報発信（島根県）
	R 3 年度予定	出前講座の実施（松江市） 出前講座の実施、広報誌による防災知識の普及（安来市） 出前講座、研修会を実施（出雲河川事務所、松江地方気象台） 出前講座の実施、新聞広報による情報発信（島根県）
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、松江地方気象台、島根県	

出前講座、研修会の実施、新聞広報等による情報発信（島根県）

【国減災協再掲】

**新聞広報による情報発信
考える県政の掲載（島根県）**

日時 令和2年6月20日（土）
内容 「警戒レベル」と避難のタイミングについて
日頃からの災害の備えについて
島根県が配信する各種防災情報の入手先について



**県・市町村職員向け
水防研修会の実施（島根県・松江地方気象台）**

令和2年度
水防・水害研修資料

資料1

水防法の概要について

島根県土木河川課防災グループ

防災気象情報の利活用について

令和2年6月15日 島根県水防研修
松江地方気象台 水害対策気象官 中尾 浩徳

日時 令和2年6月30日（火）9：00～12：00
場所 県庁南庁舎災害対策室(ほか)（Web形式）
対象 県職員 約20名
内容 水防法・島根県水防計画の概要 島根県河川課
防災気象情報の利活用 松江地方気象台

**防災士養成研修の実施
（島根県）**

日時 令和3年2月13日（土） 9：30～18：40
14日（日） 9：30～18：30
場所 島根県民会館（展示ホール）
受講者 54名
内容 防災に関する各種講義、防災士資格
取得試験

項目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所共同点検等	
内容	R2年度取組	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施。「水防資機材」の提供方法についても確認（島根県、松江市、安来市、各消防団等）
	R3年度予定	出水期前に、「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施。「水防資機材」の提供方法についても確認。地元自治会との共同点検を実施し、危険箇所等の情報を共有（島根県、松江市、安来市、各消防団等）
取組機関	松江市、安来市、各消防団等、島根県	

意宇川危険箇所
共同点検
(島根県、松江市
(消防団))



松-10、松-11 (JR橋梁上流部)



松-10、松-11 (出雲郷橋下流部)



松-10、松-11 (新出雲郷橋下流部)



松-10、松-11 (おうえ橋)

項目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所共同点検等	
内容	R2年度取組	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施。「水防資機材」の提供方法についても確認（島根県、松江市、安来市、各消防団等）
	R3年度予定	出水期前に、「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施。「水防資機材」の提供方法についても確認。地元自治会との共同点検を実施し、危険箇所等の情報を共有（島根県、松江市、安来市、各消防団等）
取組機関	松江市、安来市、各消防団等、島根県	

R2連絡調整会議、共同点検（R2出水期前）（島根県、安来市（消防団））

吉田川（吉田橋上流）



水防資機材の情報共有

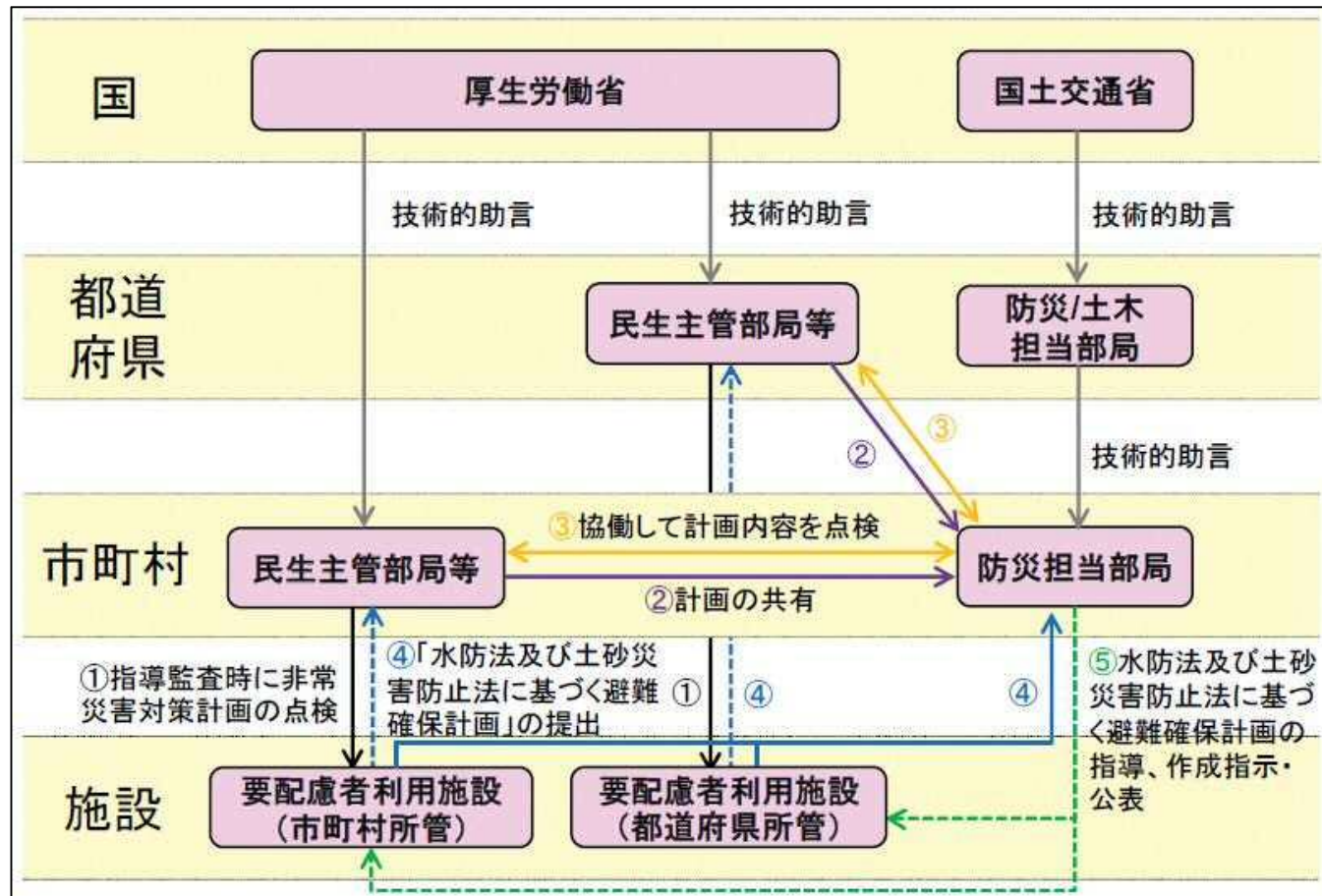


伯太川（安来大橋上流）



項目	10. 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援	
内容	R2年度取組	対象施設に対しての計画策定支援（松江市） 計画未策定施設に対する状況確認と再周知、計画策定に向けた相談対応。 出前講座等を通じて、日頃からの備えや避難についての助言（安来市）
	R3年度予定	計画未提出施設に対する策定支援、新規対象施設に対し説明会を開催（松江市） 計画未策定施設への最周知と策定支援（安来市） 対象施設に対する説明会の実施、作成支援（協議会全体）
取組機関	協議会全体	

【要配慮者利用施設の避難確保計画作成・点検の流れ】



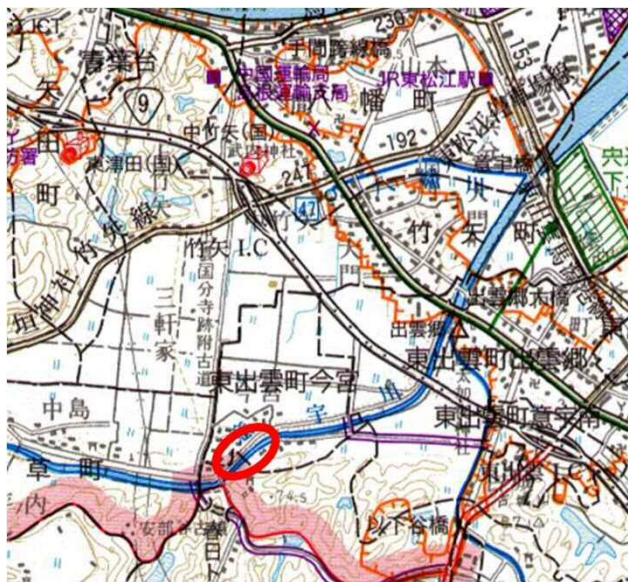
避難確保計画の作成状況

(水害)
 島根県 72.1% (575/797施設)
 松江市 66.9% (117/175施設)
 安来市 84.5% (49/58施設)

項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R2年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した（島根県）
	R3年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する（島根県）
取組機関	松江市、安来市、島根県	

R 2 伐採、堆積土砂撤去（松江市内）

意宇川（東出雲町今宮地内）



施工前



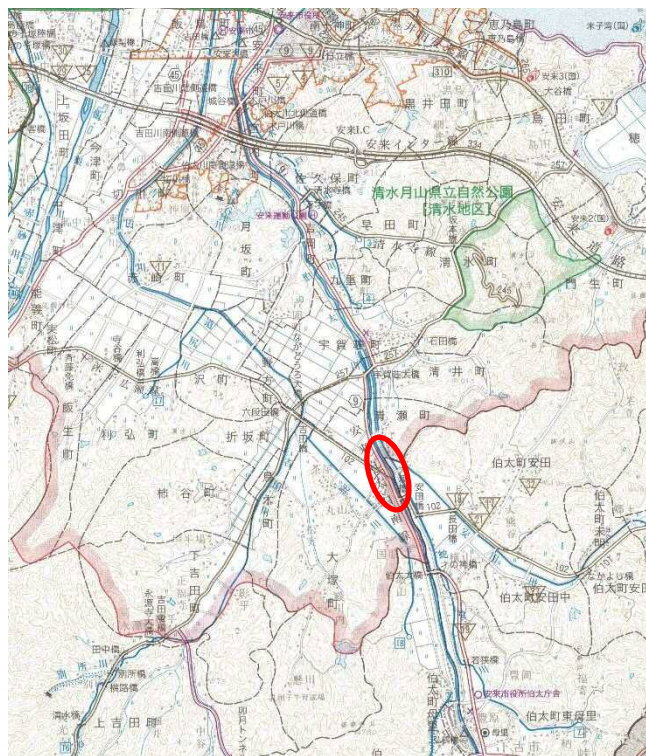
施工後



項目		
1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		
内容	R2年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した（島根県）
	R3年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する（島根県）
取組機関	松江市、安来市、島根県	

R2 伐採、堆積土砂撤去（安来市内）

伯太川



施工前



施工後



項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内容	R2年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した（島根県）
	R3年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する（島根県）
取組機関	松江市、安来市、島根県	

R3 伐採・土砂撤去予定箇所（松江市内）

【松江県土整備事務所管内】

・実施予定箇所 3河川6箇所（3.1百万円）

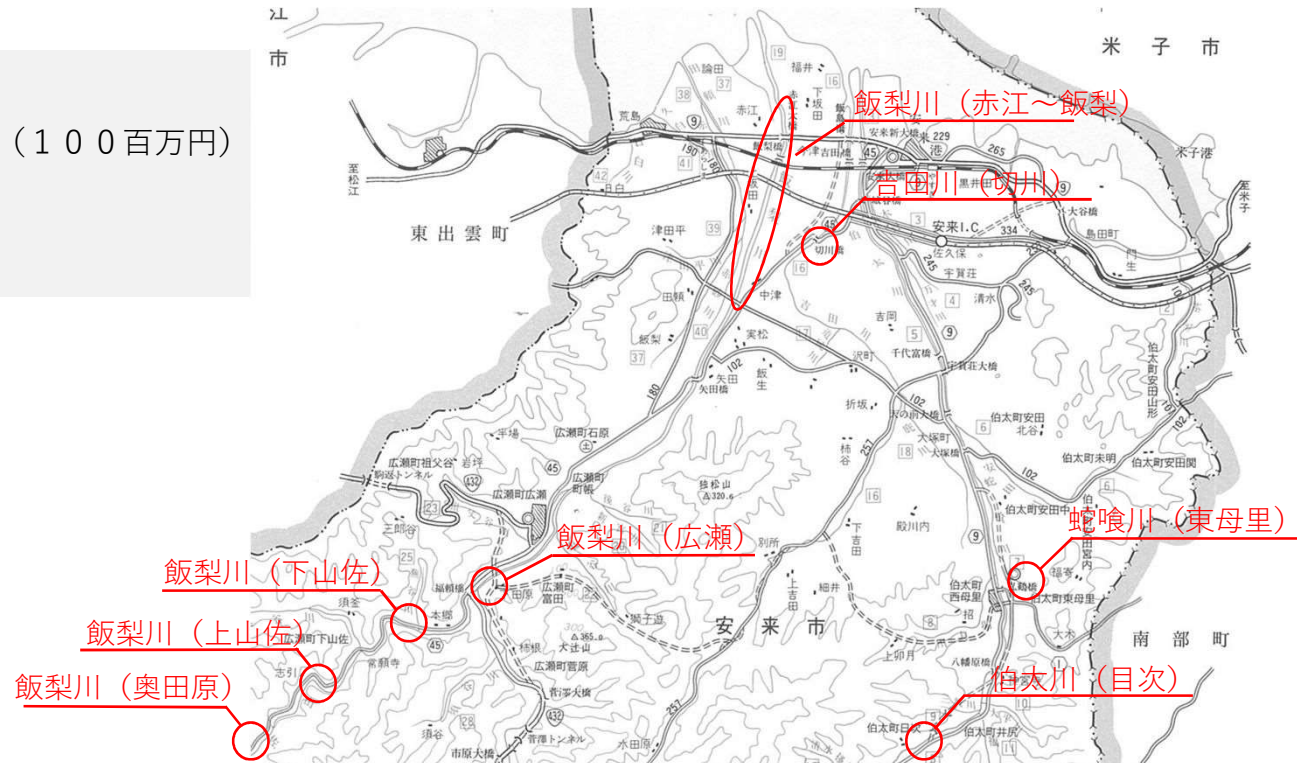


項目		
1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		
内容	R2年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した（島根県）
	R3年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供（松江市、安来市） 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する（島根県）
取組機関	松江市、安来市、島根県	

R3 伐採・土砂撤去予定箇所（安来市内）

【広瀬土木事業所管内】

・実施予定箇所 8 箇所（100百万円）



項目	1 2. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	
内容	R2年度取組	排水施設現地点検（松江市） 島根県水防計画、国災害対策計画により排水施設、排水機材の情報共有（安来市、出雲河川、島根県）
	R3年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有（出雲河川、島根県、松江市、安来市）
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県	

令和3年度 島根県水防計画抜粋

(1) 国土交通省所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両総重量(kg)
斐伊川出雲市 河川防災ステーション	出雲市上塩治町	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 20m) 機械番号 25-4706	18,070
		1台	照明車 1.3kw×6灯(LED) 機械番号 30-4705	5,245
出雲河川事務所 中海出張所	安来市東赤江町福井 1637	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s 機械番号 R2-4705	9,220
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 21-4703	7,640



(2) 島根県所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市木次町里方 531-1	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	10,340

(3) 市町村所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1164-4	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	7,660

- 国土交通省の排水ポンプ車配置
- 島根県の排水ポンプ車配置
- 市町村の排水ポンプ車配置

項 目	1 2. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	
内 容	R2年度取組	排水施設現地点検（松江市） 島根県水防計画、国災害対策計画により排水施設、排水機材の情報共有（出雲河川、島根県）
	R3年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う（出雲河川、島根県、松江市、安来市）
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県	

排水施設点検状況



項 目	1 2. 排水施設、排水資機材等の情報を共有	
内 容	R2年度取組	排水施設現地点検（松江市） 島根県水防計画、国災害対策計画により排水施設、排水機材の情報共有（出雲河川、島根県）
	R 3 年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う（出雲河川、島根県、松江市、安来市）
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県	

松江市

【現状】

- < 松江市立病院（災害拠点病院） >
 - ・ 洪水浸水想定区域外
- < 松江赤十字病院（災害拠点病院） >
 - ・ 洪水浸水想定区域内（斐伊川）
 - ・ 非常用発電機：浸水想定区域を考慮し、建物内に設置済
 - ・ 自衛水防組織を創設
- < 松江市役所 >
 - ・ 洪水浸水想定区域内（斐伊川）
 - ・ 非常用発電機：浸水想定区域を考慮し、本庁舎敷地内に設置済
 - ・ 新庁舎：非常用発電機を屋上に設置予定

安来市

【現状】

- < 安来市立病院 >
 - ・ 想定最大規模洪水浸水想定区域内（飯梨川）
 - ・ 非常用発電機：1階2基・2階1基設置済
- < 安来市役所 >
 - ・ 洪水浸水想定区域内（伯太川）
 - ・ 非常用発電機：非常用電源の屋上設置などの対策を実施済

松江圏圏域管理河川における減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細及び取組状況）

赤字;R2取組状況
紫字;R3取組予定

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関				備考	
				松江市	安来市	出雲河川事務所	松江地方気象台		島根県
■ 水害リスク情報等を地域と共有し、命を守るための確実な避難の実現									
1	想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	意宇川、飯梨川、伯太川	平成31年度末まで						・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図作成・公表し、関係市へ提供。 ・H29～松江市 ・H30～安来市
			R2取組状況					-	
			R3取組予定						-
2	水害ハザードマップの改良・周知	対象流域	令和2年度末まで	・H30年度から検討開始 ・県の洪水浸水想定区域図公表の後に、水害ハザードマップの見直し。 ・ハザードマップポータルサイトやマップonしまねを活用し、住民等へ広く周知。 ・印刷物の各戸、事業所への配布。 ・ハザードマップの見方、利用方法など出前講座等を通じて周知	・R2年度末を目標 ・県の洪水浸水想定区域図公表の後に、水害ハザードマップの見直し。 ・ハザードマップポータルサイトやマップonしまねを活用し、住民等へ広く周知。 ・印刷物の各戸、事業所への配布。 ・ハザードマップの見方、利用方法など出前講座等を通じて周知				
			R2取組状況	・ハザードマップ(防災ガイドブック)を改正し全戸配布を実施	・マップonしまねやハザードマップの活用方法など出前講座等を通じて周知を実施 ・防災マップの更新検討・準備実施				
			R3取組予定	・防災ガイドブックを活用し、出前講座等で周知を図る。	・県河川想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図・中海想定最大規模浸水想定区域図等に基づき、ハザードマップ更新を予定				
3	避難勧告等の発令に着目した水害対応タイムラインの策定	意宇川、飯梨川、伯太川	令和2年度末まで	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し ・避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直し(H30より実施) ・タイムラインに基づく避難訓練の実施	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し ・避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直し(H31より実施) ・タイムラインに基づく訓練実施の検討	・水害対応タイムライン作成時において、相談があれば技術的助言を行う。	・水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し ・設定水位の検証、見直し ・タイムラインに基づく訓練実施の支援	
			R2取組状況	防災ガイドブックの改正に合わせ、マイタイムラインに関する項目を掲載し、市民へのマイタイムラインに対する周知を図った。	-	・水害対応タイムライン作成について、助言を要する機会はなかった。	・水害対応タイムライン作成について、助言を要する機会はなかった。	出水期前に連絡調整会議を開催し、関係機関で水害対応タイムライン、チェックリスト等の情報を共有。	
			R3取組予定	市民ひとりひとりのマイタイムライン作成に向けた出前講座等講習会の実施。	・避難勧告等の判断・伝達マニュアル及びタイムラインの見直しを行う ・マイタイムラインについての周知を検討する	・水害対応タイムライン作成時において、相談があれば技術的助言を行う。	・水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて、依頼に基づき防災気象情報を有効に活用する観点から助言	出水期前に連絡調整会議を開催し、関係機関で水害対応タイムライン、チェックリスト等の情報を共有。	

松江圏域県管理河川における減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細及び取組状況）

赤字;R2取組状況
紫字;R3取組予定

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					備考
				松江市	安来市	出雲河川事務所	松江地方気象台	島根県	
4	洪水時における河川管理者からの情報提供(ホットラインの定着)	意宇川、飯梨川、伯太川	平成28年度から継続実施	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る			・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る	
			R2取組状況	・ホットラインを含めた県管理河川における情報伝達演習(5月12日実施)	・ホットラインを含めた県管理河川における情報伝達演習(5月12日実施)			・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る ・ホットラインを含めた情報伝達演習(5月12日) ・意宇川にてホットライン2回実施(7月14日;避難判断水位、9月5日;避難判断水位)	
			R3取組予定	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る ・ホットラインを含めた情報伝達演習を実施する。(4月22日)	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る ・ホットラインを含めた情報伝達演習(4月22日)			・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る ・ホットラインを含めた情報伝達演習(4月22日)	
5	避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	圏域	令和2年度末まで				・防災気象情報の改善 ○危険度を色分けした時系列 ○警報級の可能性の提供 ○危険度分布(メッシュ情報)の充実	・次期水防情報システムの開発 ○操作法を改善し迅速な情報提供 ○観測データの異常値チェック機能 ○スマートフォンに対応した情報提供 ○訓練シナリオの充実 ・雨量計、水位計等の更新	
			R2取組状況				・洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始。 ・大雨特別警報から大雨警報へ切り替え後、河川水位上昇や氾濫への警戒を呼び掛ける府県気象情報(洪水予報(臨時))を、河川管理者と共同して令和2年7月4日から発表開始。 ・新たな発表指標(土砂災害における短時間指標)を用いた、大雨特別警報の全国的な運用を令和2年7月30日から開始。 ・大雨警報(浸水害)、洪水警報等の基準について、新たな災害事例を追加した評価・検証による見直しを行い、令和2年8月6日から運用開始。 ・大雨特別警報の発表基準を、警戒レベルとの関連が分かりやすいよう、雨を要因とする基準に一元化し、令和2年8月24日から運用開始。 ・5日先までの高潮の警報級の可能性について、わかりやすいバーチャートを用いた図形式の気象情報等により、令和2年8月26日から提供開始。 ・24時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、タイムライン支援のため、これまでの「1日先まで」から「5日先まで」に延長し、令和2年9月9日から運用開始。 ・気象庁ホームページの台風情報を、14か国語で9月16日から提供開始。	・雨量計、水位計等の更新完了	
			R3取組予定				・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。 (予定) 記録的短時間大雨情報及び高潮警報の改善	・水防情報システム運用及び周知	
6	水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	—	平成30年度から順次実施					・モデル河川に簡易水位計を整備し、効果を検証した上で順次拡大をは図る。 ○モデル河川・・・北田川	
			R2取組状況					・河川監視カメラの整備、配信 松江市:意宇川 安来市:伯太川 その他、既存カメラ(7基)更新	
			R3取組予定					河川監視カメラ等の運用・周知	

松江圏域県管理河川における減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細及び取組状況）

赤字;R2取組状況
紫字;R3取組予定

主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					備考
			松江市	安来市	出雲河川事務所	松江地方気象台	島根県	
7 住民の水防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	圏域	毎年継続実施	・住民自らが考え、行動できる情報入手方法の周知 ・出前講座による防災知識の普及や自らの避難行動につながる訓練実施 ・国の減災対策協議会に併せ小・中学生に対する防災教育の実施	・出前講座等により水防情報の入手、活用方法等について周知 ・広報紙を活用した防災情報発信	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。	・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知。また、協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。	・出前講座により水防情報の入手、活用方法等について周知 ・広報紙を活用した防災情報発信 ・避難行動に資する各種情報提供の検討	
		R2取組状況	出前講座の実施(31回)	・出前講座、広報誌を活用した防災知識の普及を行った。 出前講座:12回	・斐伊川洪水予報連絡会・斐伊川水系水防連絡会において、「防災情報」と題し情報提供を行った。	・R2.6.23 松江地区防災関係機関連絡会議において、防災気象情報の利活用について講演し、防災知識の普及を行った。	・新聞広報(考える県政)等	
		R3取組予定	引き続き出前講座を実施する。	・出前講座、広報誌を活用した防災知識の普及を行う。	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。	・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知。また、協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。	・新聞広報(考える県政)、出前講座等	
8 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検等	意宇川、飯梨川、伯太川 他	平成30年度から	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検 ・危険箇所における避難勧告等の判断に関する研修への参加 ・河川管理者と協議し、出水時のハロー重点範囲と体制の整備	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検 ・危険箇所における避難勧告等の判断に関する研修への参加			・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検 ・危険箇所における避難勧告等の判断に関する研修の開催	
		R2取組状況	・出水期前に水防資機材の点検を実施。	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・消防署・警察署・消防団等と確認を実施。(6月17日)			・出水期前に、「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の点検を実施。(6月17日)	
		R3取組予定	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・消防署・警察署・消防団等と確認をおこなう。	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・消防署・警察署・消防団等と確認をおこなう。			・「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施。「水防資機材」の提供方法についても確認予定。	
9 水害危険性の周知促進	—	令和2年度から	・県の情報提供後、浸水実績等の周知検討	・県の情報提供後、浸水実績等の周知検討			・過去の浸水実績や簡易な方法を活用した浸水想定区域を関係市へ提供。 ・役場等に係る河川を中心に対象河川を調整	
		R2取組状況	・県の情報提供後、浸水実績等の周知の検討	・防災マップ等への反映を検討			—	
		R3取組予定	・県の情報提供後、浸水実績等の周知の検討	・県の情報提供後、浸水実績等の周知の検討			中小河川の洪水浸水リスクの検討	

松江圏域県管理河川における減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細及び取組状況）

赤字;R2取組状況
紫字;R3取組予定

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					備考
				松江市	安来市	出雲河川事務所	松江地方気象台	島根県	
■要配慮者利用施設における確実な避難									
10	要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援	圏域	平成28年度から継続実施	<ul style="list-style-type: none"> 県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後、要配慮者利用施設の見直しを実施。 対象施設に対し、出前講座の実施や計画策定支援の説明会を実施。 施設管理者、職員に対しての防災メール登録の推進 訓練の企画、実施の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後、要配慮者利用施設の見直しを実施。 避難確保計画策定の支援 避難訓練実施の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 要配慮者利用施設の管理者が作成した避難確保計画について、自治体担当者から相談があれば技術的な助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度施設管理者向け説明会の開催 避難確保計画において防災気象情報を有効に活用する観点から助言 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度施設管理者向け説明会の開催 モデル施設で作成する避難確保計画を協議会の場で共有 市町村に対し、計画策定の支援方法等に関する説明会を開催 訓練実施の支援 	
			R2取組状況	<ul style="list-style-type: none"> 対象施設に対し、計画策定支援をおこなった。 対象施設数：175施設 内策定済 117施設 	<ul style="list-style-type: none"> 計画未策定施設に対する状況確認と再周知を実施。 計画策定に向けた相談対応を行った。 対象施設数：58施設 内策定済 49施設 	<ul style="list-style-type: none"> 説明会及び避難確保計画作成に係る助言の依頼なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明会及び避難確保計画作成に係る助言の依頼なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 要配慮者利用施設管理者向けの説明会実施(松江圏域においては、市町村からの技術的な支援要請なし) 	
			R3取組予定	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き計画未提出施設に対する策定支援をおこなう。 新規対象施設に対し説明会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 計画未策定施設への最周知と策定支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画作成に際して相談があれば助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明会及び避難確保計画作成に協力し、助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 市町村の要請に応じて技術的な支援を行う 	
■被災すると社会経済に大きな影響を与える施設や基盤の保全を図る									
11	河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	圏域	毎年継続実施	<ul style="list-style-type: none"> 通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供 			<ul style="list-style-type: none"> 河川整備状況を共有 河川改修、水門、排水施設の長寿命化について計画的に実施 通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について関係市と調整し優先箇所を定めて順次実施 	
			R2取組状況	<ul style="list-style-type: none"> 通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供 			<ul style="list-style-type: none"> 河道掘削、立木伐採については、地元、市町村の要望を踏まえて優先箇所について実施 	
			R3取組予定	<ul style="list-style-type: none"> 通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供 			<ul style="list-style-type: none"> 河道掘削、立木伐採については、地元、市町村の要望を踏まえて優先箇所について実施 	
12	排水施設、排水資機材等の情報を共有	圏域	毎年継続実施	<ul style="list-style-type: none"> 排水施設、排水資機材等の情報の共有 河川管理施設、河川占用施設の適正な管理と点検 	<ul style="list-style-type: none"> 排水施設、排水資機材等の情報の共有 河川管理施設、河川占用施設の適正な管理と点検 	<ul style="list-style-type: none"> 水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 排水施設、排水資機材等の情報の共有 長期にわたり浸水が継続し重要施設(市町村庁舎等)が存する地域において排水計画を作成 河川管理施設、河川占用施設の適正な管理と点検 	
			R2取組状況	<ul style="list-style-type: none"> 排水施設現地点検を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 安来市水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有 	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度災害対策計画により排水施設、排水機材の情報を共有 		<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有 	
			R3取組予定	<ul style="list-style-type: none"> 松江市水防計画に基づき、排水施設、排水機材の共有及び点検を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 安来市水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度災害対策計画により排水施設、排水機材の情報を共有予定 		<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有 	

松江圏域県管理河川における減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細及び取組状況）

赤字;R2取組状況
紫字;R3取組予定

主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					備考
			松江市	安来市	出雲河川事務所	松江地方気象台	島根県	
13 市町村庁舎等の災害拠点施設の自衛水防の推進	圏域	平成29年度から継続実施	・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の情報共有 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、情報共有	・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の情報共有 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、情報共有				・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の情報共有 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、情報共有
		R2取組状況	・新庁舎建設にあたり、設計段階で非常用電源を屋上に設置し、浸水対策を実施。	・最大規模浸水想定区域内の公表を受け、各庁舎の機能確保のため、必要な対策について関係課と情報共有			—	
		R3取組予定	・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、関係部署と情報共有を行う。	・最大規模浸水想定区域内の公表を受け、各庁舎の機能確保のため、必要な対策について関係課と情報共有を行う			—	